

現場の条件への対応

商号又は名称：

■ 現場の条件（地形、地質、環境、地域特性等）への対応について

〈特に考慮すべき事項〉

〈上記事項への対処方法〉

- 注1) 評価項目として「品質管理に係る技術的所見」又は「施工に関する課題に係る技術的所見」が指定されている場合、それらで提案された内容と重複している場合は、ここでは評価しない。
- 注2) 記載にあたっては、提案箇所が分かる工夫（下線を付す等）を行うこと。
- 注3) 適宜、参考資料（説明用図表、パンフレット等）を添付すること。
- 注4) 提案の履行にあたり、新たに他機関等との調整が必要となるものは評価しない。
- 注5) 「必要に応じ・・・」、「状況に応じ・・・」等の曖昧な表現は避けること。
- 注6) 〈特に考慮すべき事項〉に係る提案数は、5項目までとし、〈上記事項への対処方法〉に係る提案数は、〈特に考慮すべき事項〉1項目につき1項目までとする。これを超える提案をした場合は、記載順に所定の項目数までを評価対象とし、以降の提案は評価を行わない。
- 注7) 枚数は、1つの提案につきA4版1枚までとする（参考資料を除く。）。これを超える枚数を提出した場合、当該提案の評価を行わない。
- 注8) 記入文字の大きさは、概ね10ポイント以上とすること。
- 注9) 提案がない場合は、「提案なし。」と記載して提出すること。